令和3年度事業報告書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 事業の成果

昨年に引き続きコロナ禍の厳しい状況にありながらも、これまで通り、傷病野生鳥獣の保護治療活動を継続的に行うとともに、リモート開催が中心となったものの、野生鳥獣に関わる講習会や、様々なイベントへの参加による教育普及活動を展開することができた。

一方、油汚染鳥救護の分野等においても、各種講習会等を通じて専門的な知識や技術を有する人材を、一定数育成することができた。また、経験豊富な本会関係者等の中から、各方面の求めに応じてアドバイザー等を派遣し、対応技術等の伝達、および啓発・広報活動等を実践し、一定の成果をあげることができた。同時に、海外の技術者等を対象とする研修会への協力等を通じて、同分野における国際協力にも貢献することができた。

なお、令和３年度も先述の通りコロナ禍に見舞われたため、当初の事業計画等を大きく見直し、全体的に活動が大きく制限される結果となったが、新年度はその鎮静化を期待しつつ、状況を見ながら、できる限りの活動を新たに展開できるよう検討していきたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1)傷病野生動物の救護と野生復帰	①正会員病院による傷病野生鳥獣の保護治療	年間	正会員病院事務局	90名	不特定多数	1014
	②人災事故等による緊急救護活動 a)島根県京橋川　解体工事中の建物のタンクから雨水排水管などを伝い、重油が周辺に流出。 ・情報収集　等 b)長崎県佐世保市沖　航空燃料が流出。 ・情報収集　等 c)青森県八戸市沖　パナマ船籍の貨物船が座礁、燃料油が流出 流出油が海岸に到達。八戸市のほか、三沢市、おいらせ町の海岸にも、油が漂着。流出油が付着したと見られるウミネコが確認される。 ・情報収集、関係者と連絡　等 d)福岡県博多湾内　パナマ船籍の貨物船が堤防に乗り上げ座礁。周辺に重油が流出。 ・情報収集　等 e)昨年の7月に、インド洋・モーリシャス沖で、日本企業の運航する大型貨物船が座礁し、大量の燃料油が流出した事件に関して、その後も関係者と連絡を取りながら動向を注視。最終的に、水鳥や海棲哺乳類等の動物には、目立った被害を確認することなく事態は経過したが、マングローブ林など、重要な植生については大きなダメージを受けた模様で、復興には暫く時間を要する状況とのこと。 ・本件に関しては、昨年の11月から12月にかけて現地調査に当たられた、(一財)海上災害防止センターの[redacted]に、WRVニュースレター・118号の誌上において、そのご報告を掲載いただいた。	2月3日 5月6日 8月11日 11月28日	日野 日野 日野 日野 日野	1名 1名 1名 1名 2名		
	③「ヒナを拾わないで」キャンペーン (公財)日本野鳥の会、(公財)日本鳥類保護連盟、WRVによる三団体協賛事業(ポスター約12万枚作成) ・環境省後援事業 ・協賛企業、団体への呼びかけ ・ポスター作成、配布(WRV分40,000枚) ・会員、獣医師会、諸団体、協賛企業等への無償配布 ・研修会や講習会における配布	1月、2月	事務局 事務局 事務局	3名 3名 3名	不特定多数	
(2)病性鑑定及び疫学調査	①カルテの集約 ・各地の関係病院から	年間	事務局	2名	不特定多数	0
	②調査研究					
(3)学会報告、会報、シンポジウム、講習会、ホームページ等情報や技術の伝達・交流に必要な活動	①会報発行(4回) 担当:[redacted]	年間	事務局	3名	会員 関係諸団体	7052
	②ホームページ維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	3名	不特定多数	
	③メーリングリスト維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	3名	WRV 登録者	
	④記録集の無償配布 ・学会やイベントのブース等で配布(※コロナ禍のため大半は中止) 担当:[redacted]	年間	事務局	3名	随時	
	⑤学術講習会 a)油汚染鳥救護講習会 ・東京環境工科専門学校油汚染水鳥救護実習(※講義はオンライン) 講師:[redacted] ・日本獣医生命科学大学獣医学科野鳥・水鳥救護実習(※リモート) 講師:[redacted] ・JICA「海外保安実務者のための救護・環境防災研修」(※オンライン) 対応:[redacted]	9月22日、10月21日 11月4日・11日 2月～3月 2月17日 12月7日	東京 日野 日野 大阪 大阪	2名 3名 3名 2名 2名	専門学生 専門学生 大学生 海外・6名 海外・8名	
	⑥行政、諸団体への講師派遣等 a)野生動物リハビリテーター養成講習会 ・神奈川県野生動物リハビリテーター養成講習会 派遣講師:[redacted]	11月28日 12月5日	神奈川	4名	リハビリテーター 30名	

	b)帝京科学大学アニマルサイエンス学科救護実習 派遣講師:[redacted] ・一部の講義についてはリモートで対応 c)帝京科学大学アニマルサイエンス学科油汚染鳥救護実習 講師:[redacted] d)帝京科学大学・アニマルサイエンストピック 派遣講師:[redacted] e)帝京科学大学・「野生動物と展示動物の福祉」 派遣講師:[redacted]	7月5日～7日 7月12日～14日 7月8日・15日 5月7日 12月17日	上野原 日野 千住 千住	2名 2名 1名 1名	大学生 大学生 大学生 大学生	
	⑦研修会等業務委託 水鳥救護研修センター業務委託事業(環境省自然環境局) a)令和2年度委託事業 担当:[redacted] ・情報収集ならびに提供 ・会場使用管理 ・研修会 第3回講師:[redacted](※リモートによる講義) ・報告書作成　担当:[redacted] ・報告書提出 b)令和3年度委託事業 担当:[redacted] ・情報収集ならびに提供 ・会場使用管理 ・研修会 第1回講師:[redacted] 第2回講師:[redacted] ・運営協議会(※オンラインで開催) 対応:[redacted]	年間 1月～3月 3月 3月 3月30日 4月～12月 10月28日、29日 11月25日、26日 9月16日	日野 日野 日野 日野 日野 日野 日野	4名 4名 4名 2名 5名 6名 3名	環境省 10名 15名 13名 環境省、WRV 関係諸団体	
(4)野生動物の傷病・予防等に関すること	①「油汚染水鳥救護専門家協議会」運営	随時	事務局	3名	WRV	0
	②内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等 a)神奈川県鳥獣総合対策協議会(オンライン) 対応[redacted] b)傷病野生鳥獣保護治療状況確認(※東京都獣医師会・書面) 対応:[redacted] c)神奈川傷病鳥獣保護連絡協議会(オンライン) 対応:[redacted]	3月24日、8月27日 11月19日 7月6日 3月12日	神奈川 東京 神奈川	1名 1名 1名	関係者等 関係者等 関係者等	
(5)生物多様性の保全に関する事	①内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等 a)環境省水鳥救護研修センターに関するWebミーティング(環境省) 出席:[redacted] b)神奈川県鳥獣総合対策協議会・シカ対策専門部会(Web開催) 出席:[redacted] c)超党派愛玩動物を対象とした動物看護師の国家資格化を目指す議員連盟 出席:[redacted] d)神奈川県鳥獣総合対策協議会・シカ対策専門部会(書面開催) 対応:[redacted] e)山梨県アライグマ捕獲従事者養成講習会 出席:[redacted] f)洋上風力ウェビナー「洋上風力発電が鳥類等に与える影響」 出席:[redacted] g)日本コウノトリの会・総会(書面) 対応:[redacted] h)オンライン・シンポ「洋上風力発電の環境配慮のあり方について」(環境省) 出席:[redacted] i)東京都外来鳥獣防除対策検討委員会(Web開催) 出席:[redacted] j)Y.B.マリーナ・マルシェ「海ゴミミュージアム」出展 対応[redacted] k)東京都外来鳥獣防除対策検討委員会・作業部会(Web開催) 出席:[redacted] l)令和3年度アライグマ・クリハラリス防除実施計画検討委員会(Web開催) 出席:[redacted] m)野生動物対策技術研修会・第12回大会(Web開催) 出席:[redacted](Web開催)	年間 1月13日、14日 3月9日 4月8日 7月21日 7月29日 7月30日 8月2日 9月2日 10月11日 11月14日 11月22日 11月29日 12月16日	東京 東京 神奈川 東京 神奈川 山梨 東京 豊岡 東京 東京 神奈川 東京 東京 東京	8名 1名 1名 1名 1名 1名 2名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名	WRV 関係者等 関係者等 国会議員等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等 関係者等	4

	n)埼玉県小川町ﾒｶﾞｿｰﾗｰ事業計画に対する希少種調査報告記者発表 出席:[redacted]	8月25日	埼玉	1名	関係者等	
(6)野生動物の救護施設に関する事	①犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 東京農工大学、各地動物園等の救護施設との連携 ②ニュースレターにおける施設(活動)紹介	年間	東京	3名	WRV	3
(7)他団体との交流	①日本環境災害情報センター(理事団体) 担当:[redacted]	年間	東京	1名	関係団体	46
	②国内組織との連携 a)日本獣医師会 b)野生動物救護研究会 c)東京都獣医師会	年間			WRV	
	d)各種団体等との連絡協議 日本野鳥の会、日本鳥類保護連盟、WWF-J、日本海難防止協会、 日本動物愛護協会、 日本動物福祉協会、日本愛玩動物協会、 日本動物病院協会、日本動物園水族館協会、 動物臨床医学研究所、動物臨床医学会、日本野生動物医学会、 日本臨床獣医学フォーラム、日本小動物獣医師会、 犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 海上災害防止センター、JICA、全国の各獣医師会、 各都道府県、環境省、海上保安庁、日本動物看護学会、 日本獣医生命科学大学、帝京科学大学、東京環境工科専門学校、 全国学校飼育動物獣医師連絡協議会、野生動物ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰﾀｰ協会、 猛禽類医学研究所、全国愛鳥教育研究会、日本コウノトリの会 爬虫類と両生類の臨床と病理のための研究会	年間		6名	WRV	
	③国際機関との連携 IUCN、IWRB、IBRRC、OWCN、IFAW、Bird Life International、 NOWPAP MERRAC	年間		3名	WRV 関係団体	
	④国内組織との交流や親睦	年間				
	a)かながわボランタリー活動推進基金21幹事会(書面開催) 対応:[redacted]	1月14日	神奈川	1名	関係者等	
	b)ｵｶﾞｻﾜﾗｶﾜﾗﾋﾜ保全計画づくりWS・オンライン講演会(Web開催) 出席:[redacted]	1月17日	東京	2名	関係者等	
	f)東京都獣医師連盟総代会 出席:[redacted]	2月4日	東京	1名	獣医師等	
	d)日本獣医師会獣医学術学会年次大会オンライン・セミナー 講師:[redacted]	2月20日 3月6日	東京	2名	獣医師等	
	e)第29回ペンギン会議全国大会(Web開催) 出席:[redacted]	3月14日	東京	1名	関係者等	
	f)立憲民主党獣医師・獣医療・「ﾜﾝﾍﾙｽ」政治議員連盟設立総会 出席:[redacted]	3月19日	東京	1名	国会議員等	
	g)(NPO)丹沢自然保護協会 植樹 出席:[redacted]	4月24日	神奈川	1名	関係者等	
	h)南多摩獣医師会定時総会(Web開催) 出席:[redacted]	5月11日	東京	3名	獣医師会	
	i)第75回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」(オンライン) 出席:[redacted]	5月16日	東京	1名	関係者等	
	j)日本獣医師連盟役員会 出席:[redacted]	5月25日 6月23日	東京	1名	獣医師等	
	k)令和3年度獣医疫学会役員会(Web開催) 出席:[redacted]	6月5日	東京	1名	学会関係者	
	l)日本野生動物医学会理事会 出席:[redacted]	6月5日	東京	2名	学会関係者	
	m)東京都獣医師会第10回定時総会 出席:[redacted]	6月13日	東京	3名	獣医師会	
	n)第78回日本獣医師会通常総会 出席:[redacted]	6月23日	東京	2名	獣医師会	
	o)WJVF第12回大会(Web開催) 出席:[redacted]	7月9日～8月15日	東京	1名	学会関係者	
	p)日本哺乳類学会2021年度大会(Web開催) 出席:[redacted]	8月28日～31日	東京	3名	学会関係者	
	q)第164回日本獣医学会 学術集会(Web開催) 出席:[redacted]	9月6日～13日	東京	3名	学会関係者	
	r)埼玉県獣医師会講習会「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策」等(Web開催) 出席:[redacted]	9月9日	埼玉	1名	獣医師会	

	s)第27回日本野生動物医学会・第14回アジア保全医学会大会(Web開催) 出席:[redacted]	9月6日～13日	北海道	2名	学会関係者	
	t)日本鳥学会2021年度総会(書面) 対応:[redacted]	10月2日	東京	1名	学会関係者	
	u)第42回動物臨床医学会年次大会(Web開催) 出席:[redacted]	11月11日～12月5日	大阪	2名	学会関係者	
	v)「野生生物と社会」学会・第26回大会(Web開催) 出席:[redacted]	11月22日	岐阜	1名	学会関係者	
	w)全国愛鳥教育研究会 理事会(オンライン) 出席:[redacted]	12月23日	東京	1名	関係者等	
(8)事務局	①理事会開催 出席:[redacted] オブザーバー:[redacted]	随時	インターネット	10名	WRV	618
	②令和2年度事業監査(一部郵送) 出席:[redacted]	3月3日	事務所	5名	WRV	
	③令和3年度総会 出席:[redacted]	4月3日	事務所	7名	WRV	
	⑤傷病野生鳥獣相談 ・電話相談 ・インターネット(HP)相談	随時	事務所、日野理事病院等		不特定多数	
	⑥会員管理	随時	事務所		WRV	

(2)収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
販売事業	野鳥の救護マニュアル販売 「野鳥をたすけるはじめの一歩」	随時	事務局	2名	行政 一般	43

令和3年度　活動計算書

令和3年1月1日　より　令和3年12月31日　まで

（単位：　円）

科目・事業	特定非営利活動に 係る事業	その他事業	合計
Ⅰ　経常収益			
1　年会費収入	794,000	－	794,000
正会員	794,000	－	794,000
ボランティア会員	－	－	－
賛助会員	－	－	－
認定会員	－	－	－
2　事業収入	460,000	－	460,000
講習会事業	－	－	－
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	460,000	－	460,000
3　委託事業収入	7,786,545	－	7,786,545
水鳥救護研修センター 業務委託	7,786,545	－	7,786,545
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	－	－	－
4　補助金収入	－	－	－
5　寄付金収入	97,185	－	97,185
一般寄付金	97,185	－	97,185
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6　収益事業／図書販売収入	－	264,530	264,530
7　預金利息	302	354	656
8　雑収入	－	－	－
経常収益　計	9,138,032	264,884	9,402,916
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)　人件費			
給料手当	3,401,800	－	3,401,800
法定福利費	339,008	－	339,008
福利厚生費	－	－	－
人件費　計	3,740,808	－	3,740,808
(2)　その他経費			
製品原価	－	40,140	40,140
諸謝金	476,871	－	476,871
旅費交通費	128,372	－	128,372
通信費	207,273	－	207,273
消耗品費	23,982	－	23,982
印刷製本費	703,926	－	703,926
賃借料	－	－	－
事務用品費	13,959	－	13,959
会議費	－	－	－
文献資料費	－	－	－
租税公課	20,000	－	20,000
水道光熱費	580	－	580
運搬費	272,711	2,614	275,325
諸会費	40,000	－	40,000
支払手数料	－	－	－
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	130,000	－	130,000
修繕費	－	－	－
保険料	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費　計	2,017,674	42,754	2,060,428
事業費　計	5,758,482	42,754	5,801,236

1 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	540,000	−	540,000
法定福利費	−	−	−
福利厚生費	−	−	−
人件費 計	540,000	−	540,000
(2) その他経費			
製品原価	−	−	−
諸謝金	−	−	−
旅費交通費	61,140	−	61,140
通信費	351,246	−	351,246
消耗品費	12,012	−	12,012
印刷製本費	−	−	−
賃借料	−	−	−
事務用品費	136,408	−	136,408
会議費	−	−	−
文献資料費	−	−	−
租税公課	525,534	−	525,534
水道光熱費	80,447	−	80,447
運搬費	11,470	−	11,470
諸会費	−	−	−
支払手数料	39,971	−	39,971
家賃地代	972,000	−	972,000
研究開発費	−	−	−
寄付金	−	−	−
講習研修費	−	−	−
修繕費	−	−	−
保険料	−	−	−
支払報酬	675,400	−	675,400
雑費	−		−
その他経費 計	2,865,628	−	2,865,628
管理費 計	3,405,628	−	3,405,628
経常費用 計	9,164,110	42,754	9,206,864
当期経常増減額	−26,078	222,130	196,052
Ⅲ 経常外収益	−	−	−
Ⅳ 経常外費用	−	−	−
経理区分振替額	−	−	−
税引前当期正味財産増減額			196,052
法人税、住民税及び事業税			70,000
税引後当期正味財産増減額			126,052
前期繰越正味財産額			38,342,521
次期繰越正味財産額			38,468,573

令和 3年度 活動計算書内訳表

令和 3年 1月 1日 より 令和 3年12月31日 まで

（単位：円）

科目・事業	傷病野生動物の救護と野生復帰	病性鑑定 及び疫学調査	学会報告、会報、シンポジウム、講習会	野生動物の傷病予防に関する事業	生物多様性の保全に関する事業	野生動物の救護施設に関する事業	他団体との交流	一般会計合計（公益目的事業）	収益事業（図書販売）	財団基金会計	その他事業	本部会計	合 計
Ⅰ 経常収益													
1 年会費収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	794,000	794,000
正会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	794,000	794,000
ボランティア会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
賛助会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認定会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2 事業収入	460,000	－	－	－	－	－	－	460,000	－	－	－	－	460,000
講習会事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
会報発行事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	460,000	－	－	－	－	－	－	460,000	－	－	－	－	460,000
3 委託事業収入	－	－	7,786,545	－	－	－	－	7,786,545	－	－	－	－	7,786,545
水鳥救護研修センター 業務委託	－	－	7,786,545	－	－	－	－	7,786,545	－	－	－	－	7,786,545
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他委託事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
4 補助金収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
5 寄付金収入	1,000	－	－	－	－	－	－	1,000	－	－	－	96,185	97,185
一般寄付金	1,000	－	－	－	－	－	－	1,000	－	－	－	96,185	97,185
一般救護活動寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6 収益事業／図書販売収入	－	－	－	－	－	－	－	－	264,530	－	264,530	－	264,530
7 預金利息	－	－	－	－	－	－	－	－	－	354	354	302	656
8 雑収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
経常収益 計	461,000	－	7,786,545	－	－	－	－	8,247,545	264,530	354	264,884	890,487	9,402,916
Ⅱ 経常費用													
1 人件費													
給料手当	－	－	3,401,800	－	－	－	－	3,401,800	－	－	－	540,000	3,941,800
法定福利費	－	－	339,008	－	－	－	－	339,008	－	－	－	－	339,008
福利厚生費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
人件費 計	－	－	3,740,808	－	－	－	－	3,740,808	－	－	－	540,000	4,280,808
2 その他経費													
製品原価	－	－	－	－	－	－	－	－	40,140	－	40,140	－	40,140
諸謝金	－	－	476,871	－	－	－	－	476,871	－	－	－	－	476,871
旅費交通費	1,880	－	122,260	－	－	－	4,232	128,372	－	－	－	61,140	189,512
通信費	12,760	－	194,513	－	－	－	－	207,273	－	－	－	351,246	558,519
消耗品費	－	－	23,982	－	－	－	－	23,982	－	－	－	12,012	35,994
印刷製本費	219,590	－	484,336	－	－	－	－	703,926	－	－	－	－	703,926
賃借料	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
事務用品費	－	－	13,959	－	－	－	－	13,959	－	－	－	136,408	150,367
会議費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
文献資料費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
租税公課	－	－	20,000	－	－	－	－	20,000	－	－	－	525,534	545,534
水道光熱費	－	－	580	－	－	－	－	580	－	－	－	80,447	81,027
運搬費	76,816	－	195,895	－	－	－	－	272,711	2,614	－	2,614	11,470	286,795
諸会費	－	－	－	－	－	－	40,000	40,000	－	－	－	－	40,000
支払手数料	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	39,971	39,971
家賃地代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	972,000	972,000
研究開発費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
講習研修費	－	－	130,000	－	－	－	－	130,000	－	－	－	－	130,000
修繕費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
保険料	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
支払報酬	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	675,400	675,400
雑費			－					－			－	－	－
その他経費 計	311,046	－	1,662,396	－	－	－	44,232	2,017,674	42,754	－	42,754	2,865,628	4,926,056
経常費用 計	311,046	－	5,403,204	－	－	－	44,232	5,758,482	42,754	－	42,754	3,405,628	9,206,864
当期経常増減額	149,954	－	2,383,341	－	－	－	−44,232	2,489,063	221,776	354	222,130	−2,515,141	196,052

令和3年度 活動計算書内訳表

令和 3年 1月 1日 より 令和 3年12月31日 まで

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師会東京都支部

（単位：円）

科目・事業	傷病野生動物の救護と野生復帰	病性鑑定 及び 疫学調査	学会報告、会報、シンポジウム、講習会	野生動物の傷病予防に関する事業	生物多様性の保全に関する事業	野生動物の救護施設に関する事業	他団体との交流	一般会計合計（公益目的事業）	収益事業（図書販売）	財団基金会計	その他事業	支部会計	合 計
Ⅰ 経常収益													
1 年会費収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
正会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ボランティア会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
賛助会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
認定会員	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2 事業収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
講習会事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
会報発行事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヒナキャンペーン事業		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
3 委託事業収入	960,000	－	－	－	－	－	－	960,000	－		－	－	960,000
水鳥救護研修センター 業務委託	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
油汚染対策推進研修業務委託	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他委託事業	960,000	－	－	－	－	－	－	960,000	－	－	－	－	960,000
4 補助金収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
5 寄付金収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一般寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一般救護活動寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
油汚染救護活動寄付	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6 収益事業／図書販売収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
7 預金利息	29	－	－	－	－	－	－	29	－	－	－	－	29
8 雑収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
経常収益 計	960,029	－	－	－	－	－	－	960,029	－	－	－	－	960,029
Ⅱ 経常費用													
1 人件費													
給料手当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	60,000	60,000
法定福利費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
福利厚生費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
人件費 計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	60,000	60,000
2 その他経費													
製品原価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
諸謝金	696,000	－	－	－	－	－	－	696,000	－	－	－	－	696,000
旅費交通費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2,160	2,160
通信費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2,156	2,156
消耗品費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
印刷製本費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
賃借料	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
事務用品費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
会議費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
文献資料費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
租税公課	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水道光熱費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
運搬費	910	－	－	－	－	－	－	910	－	－	－	－	910
諸会費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
支払手数料	1,210	－	－	－	－	－	－	1,210	－	－	－	9,900	11,110
家賃地代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	180,000	180,000
研究開発費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
寄付金	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
講習研修費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
修繕費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
保険料	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
支払報酬	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
雑費											－	－	－
その他経費 計	698,120	－	－	－	－	－	－	698,120	－	－	－	194,216	892,336
経常費用 計	698,120	－	－	－	－	－	－	698,120	－	－	－	254,216	952,336
当期経常増減額	261,909	－	－	－	－	－	－	261,909	－	－	－	－254,216	7,693

令和3年度活動計算書合計　本部・東京支部・神奈川支部

令和3年1月1日～令和3年12月31日

（単位:円）

科目・事業		本部一般	東京支部	神奈川支部	総合計
会費収入		794,000		2,000	796,000
事業収入		460,000	0	2,077,100	2,537,100
委託金収入		7,786,545	960,000	0	8,746,545
補助金収入		0		50,000	50,000
寄付金収入		97,185	0	0	97,185
販売売上高		264,530			264,530
義援金収入					0
受取利息		656	29	5	690
繰入金収入					0
雑収入		0	0	0	0
収入合計		9,402,916	960,029	2,129,105	12,492,050
事業費		5,801,236	696,000	2,026,914	8,524,150
管理費		2,880,928	246,160	0	3,127,088
租税公課(消費税)		524,700	0	0	524,700
財団設立基金繰入		0	0		0
支出合計		9,206,864	942,160	2,026,914	12,175,938
当期収支差額		196,052	17,869	102,191	316,112
法人税等充当金		70,000			70,000
前期繰越金		38,342,521	2,320,360	673,626	41,336,507
次期繰越金		38,468,573	2,338,229	775,817	41,582,619

令和3年度　活動計算書

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師会　東京都支部

（単位：　円）

科目・事業	特定非営利活動に 係る事業	その他事業	合計
Ⅰ　経常収益			
1　年会費収入	－	－	－
正会員	－	－	－
ボランティア会員	－	－	－
賛助会員	－	－	－
認定会員	－	－	－
2　事業収入	－	－	－
講習会事業	－	－	－
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	－	－	－
3　委託事業収入	960,000	－	960,000
水鳥救護研修センター 業務委託	－	－	－
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	960,000	－	960,000
4　補助金収入	－	－	－
5　寄付金収入	－	－	－
一般寄付金	－	－	－
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6　収益事業／図書販売収入	－	－	－
7　預金利息	29	－	29
8　雑収入	－	－	－
経常収益　計	960,029	－	960,029
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)　人件費			
給料手当	－	－	－
法定福利費	－	－	－
福利厚生費	－	－	－
人件費　計	－	－	－
(2)　その他経費			
製品原価	－	－	－
諸謝金	696,000	－	696,000
旅費交通費	－	－	－
通信費	－	－	－
消耗品費	－	－	－
印刷製本費	－	－	－
賃借料	－	－	－
事務用品費	－	－	－
会議費	－	－	－
文献資料費	－	－	－
租税公課	－	－	－
水道光熱費	－	－	－
運搬費	－	－	－
諸会費	－	－	－
支払手数料	－	－	－
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	－	－	－
修繕費	－	－	－
保険料	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費　計	696,000	－	696,000
事業費　計	696,000	－	696,000

1 管理費			−
(1) 人件費			−
給料手当	60,000	−	60,000
法定福利費	−	−	−
福利厚生費	−	−	−
人件費 計	60,000	−	60,000
(2) その他経費			−
製品原価	−	−	−
諸謝金	−	−	−
旅費交通費	−	−	−
通信費	−	−	−
消耗品費	−	−	−
印刷製本費	−	−	−
賃借料	−	−	−
事務用品費	−	−	−
会議費	−	−	−
文献資料費	−	−	−
租税公課	−	−	−
水道光熱費	−	−	−
運搬費	−	−	−
諸会費	−	−	−
支払手数料	6,160	−	6,160
家賃地代	180,000	−	180,000
研究開発費	−	−	−
寄付金	−	−	−
講習研修費	−	−	−
修繕費	−	−	−
保険料	−	−	−
雑費	−	−	−
その他経費 計	186,160	−	186,160
管理費 計	246,160	−	246,160
経常費用 計	942,160	−	942,160
当期経常増減額	17,869	−	17,869
Ⅲ 経常外収益	−	−	−
Ⅳ 経常外費用	−	−	17,869
経理区分振替額	−	−	−
税引前当期正味財産増減額			17,869
法人税、住民税及び事業税			−
税引後当期正味財産増減額			17,869
前期繰越正味財産額			2,320,360
次期繰越正味財産額			2,338,229

書式第１３号（法第２８条関係）

令和 3年度　活動計算書

令和　3年　1月　1日から　令和　3年　12月　31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会神奈川支部

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　経常収益			
1　受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ会員受取会費	2,000	2,000	
2　受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3　受取助成金等			
受取補助金	50,000	50,000	
4　事業収益			
事業収益	2,077,100	2,077,100	
5　その他収益			
受取利息	5		
雑収入	0	5	
経常収益計			2,129,105
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
給料手当	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
諸謝金	532,000		
旅費交通費	238,680		
通信費	271,709		
消耗品費	43,760		
印刷製本費	250,600		
賃借料	408,200		
事務消耗品費	91,755		
会議費	2,263		
運搬費	690		
水道光熱費	53,729		
諸会費	2,000		
支払手数料	77,278		
講習研修費	0		
保険料	54,250		
その他経費計	2,026,914		
事業費計		2,026,914	
2　管理費			
管理費計		0	
経常費用計			2,026,914
当期経常増減額			102,191
税引前当期正味財産増減額			102,191
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			102,191
前期繰越正味財産額			673,626
次期繰越正味財産額			775,817

令和 3年度 活動計算書内訳

令和 3年 1月 1日から 令和 3年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会神奈川支部

（単位：円）

科目・事業	傷病野生動物の救護と野生復帰	病性鑑定及び疫学調査	学会報告,会報,シンポジュウム開催,ホームページ等情報や資料の伝達・交流に必要な活動	野生動物の傷病予防に関すること	生物多様性の保全に関すること	野生動物の救護施設に関する事業	他団体との交流	管理費	租税公課（消費税）	共通	合 計
Ⅰ 経常収益											
1 受取会費											
年会費収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2,000	2,000
2 受取寄附金											
寄付金収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
3 受取助成金等											
補助金収入	－	－	50,000	－	－	－	－	－	－	－	50,000
4 事業収益											
事業収入	－	－	2,077,100	－	－	－	－	－	－	－	2,077,100
5 その他収益											
受取利息	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5	5
雑収入	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
経常収益 計	0	0	2,127,100	0	0	0	0	0	0	2,005	2,129,105
Ⅱ 経常費用											
1 人件費											
給料手当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
人件費 計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2 その他経費											
諸謝金	－	－	532,000	－	－	－	－	－	－	－	532,000
旅費交通費	4,960	－	232,740	－	－	－	－	980	－	－	238,680
通信費	－	－	194,835	－	－	2,628	－	74,246	－	－	271,709
消耗品費	－	－	39,622	－	－	－	－	4,138	－	－	43,760
印刷製本費	－	－	219,800	－	－	－	－	30,800	－	－	250,600
賃借料	－	－	329,000	－	－	－	－	79,200	－	－	408,200
事務用品費	－	－	41,718	－	－	－	－	50,037	－	－	91,755
会議費	－	－	2,263	－	－	－	－	－	－	－	2,263
水道光熱費	－	－	－	－	－	－	－	53,729	－	－	53,729
運搬費	－	－	690	－	－	－	－	－	－	－	690
諸会費	－	－	－	－	－	－	2,000	－	－	－	2,000
支払手数料	－	－	1,848	－	－	－	－	75,430	－	－	77,278
講習研修費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
修繕費	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0
保険料	－	－	54,250	－	－	－	－	－	－	－	54,250
その他経費 計	4,960	0	1,648,766	0	0	2,628	2,000	368,560	－	0	2,026,914
経常費用 計	4,960	0	1,648,766	0	0	2,628	2,000	368,560	－	0	2,026,914
当期経常増減額	−4,960	0	478,334	0	0	−2,628	−2,000	−368,560	－	2,005	102,191

令和3年度 貸借対照表

令和３年１２月３１日現在

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現　　金	144,280		
小口現金	52,625		
普通預金	9,943,856		
郵便預金	10,413,779		
定期預金	14,000,000		
未収金	2,345,100		
立替金	1,213,832		
流動資産合計		38,113,472	
2. 棚卸資産			
事業商品	2,202,120		
棚卸資産合計		2,202,120	
3. 特定資産			
財団設立準備基金	3,816,696		
		3,816,696	
資　産　合　計			44,132,288
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,900,563		
前受金	0		
預り金	54,306		
仮受金	0		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	524,800		
流動負債合計		2,549,669	
負　債　合　計			2,549,669
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		41,336,507	
当期正味財産増減額		246,112	
正味財産合計			41,582,619
負債及び正味財産合計			44,132,288

令和3年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法
該当事項ありません

(2)引当金の計上基準
該当事項ありません

(3)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当事項ありません

(4)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

活動計算書内訳表を参照

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
該当事項ありません

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳
該当事項ありません

5. 固定資産の増減内訳

	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
特定資産						
財団設立準備資産						
定期預金	3,810,000			3,810,000		3,810,000
普通預金	6,342	354		6,696		6,696
合計	3,816,342	354		3,816,696		3,816,696

6. 借入金の増減内訳
該当事項ありません

7. 役員及びその近親者との取引の内容
該当事項ありません

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法
各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、福利厚生費旅費交通費及び支払家賃については従事割合に基づき按分しています。

令和3年度 財産目録

令和３年１２月３１日現在

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金	144,280		
小口現金	52,625		
郵便局(一般) 富士見郵便局	9,889,739		
郵便局(人災募金)　同上	8,530		
郵便局(旧人災募金) 同上	0		
郵便局(油汚染募金) 同上	0		
郵便局(救護ｾﾝﾀｰ募金) 同上	0		
郵便局(神奈川支部) 大和郵便局	515,510		
普通預金(一般) 三井住友銀行立川支店	5,470,907		
普通預金(東京都支部)三井住友銀行立川支店	3,547,587		
普通預金(事業口用)　同上	92,332		
普通預金(助成金用)　同上	2,576		
普通預金(事業商品用)　同上	0		
普通預金(神奈川支部) 横浜銀行大和支店	830,454		
定期預金　三井住友銀行立川支店	14,000,000		
未収金			
令和2年度水鳥救護研修ｾﾝﾀｰ委託金収入	2,213,100		
神奈川支部(事業収入)	132,000		
東京都支部会計立替金	1,213,832		
神奈川支部会計立替金	0		
流動資産合計		38,113,472	
2. 棚卸資産			
事業商品　記録集2(0冊)	0		
記録集3(325冊)	325,000		
記録集4(215冊)	322,500		
記録集5(450冊)	450,000		
記録集6(625冊)	625,000		
記録集7(135冊)	270,000		
鉛中毒ビデオ(0本)	0		
鉛中毒小冊子(0冊)	0		
水鳥救護マニュアル(0冊)	0		
収益事業			
ヒナマニュアル(940冊)	209,620		
棚卸資産合計		2,202,120	
3. 特定資産			
財団設立準備基金			
定期預金　三井住友銀行立川支店	3,810,000		
普通預金　三井住友銀行立川支店	6,696		
特定資産合計		3,816,696	
資　産　合　計			44,132,288
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,900,563		
前受金	0		
預かり金			
源泉所得税預かり金	54,306		
住民税預かり金			
仮受金	0		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	524,800		
流動負債合計		2,549,669	
負　債　合　計			2,549,669
正　味　財　産			41,582,619

令和3年度役員名簿及び
名簿のうち前年において報酬を受けたことがある者の名簿

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

役　名	（フリガナ） 氏名	[redacted]	就任期間	報酬を受けた 期　間
理事	ｵｵｸﾎﾞ ﾀｹﾋｺ 大窪　武彦		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ｺﾏﾂ ﾔｽｼ 小松　泰史		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ﾀﾑｶｲ ｹﾝｲﾁ 田向　健一		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ﾅｶﾂ ｽｽﾑ 中津　賞		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ﾆｲﾂﾞﾏ ｲｻｵ 新妻　勲夫		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ｶﾄｳ ﾀｸﾔ 加藤　卓也		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ｺﾔﾏ ﾏｻﾄ 小山　正人		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
理事	ﾅｶｶﾞﾜ ｷﾖｼ 中川　清志		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
監事	ｸﾗﾊﾞﾔｼ ｹｲﾀﾛｳ 倉林　恵太郎		R3.1.1～ R 3.3.31	無し
監事	ﾏﾁﾀﾞ ﾀﾀﾞﾋｺ 町田　忠彦		R3.1.1～ R 3.12.31	無し
監事	ﾀｶﾊｼ ﾂﾈﾋｺ 髙橋　恒彦		R3.4.1～ R 3.12.31	無し

社員のうち10名以上の者の名簿

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

令和3年12月31日現在

	氏名	[redacted]
1	石橋　徹	
2	大窪　武彦	
3	中川　清志	
4	小松　泰史	
5	田向　健一	
6	中津　賞	
7	新妻　勲夫	
8	加藤　卓也	
9	小山　正人	
10	皆川　康雄	